

解答

記号

160	人は見かけによらぬもの
159	人のふり見てわがふり直せ
158	人の口には戸が立てられない
157	人のうわさも七十五日
156	必要は発明の母
155	腹八分目に医者いらす
154	早起きは三文の徳
153	花より団子
152	暖簾に腕押し
151	喉元過ぎれば熱さを忘れる
150	能ある鷹は爪を隠す
149	猫に小判
148	猫に鯉節
147	濡れ手で粟
146	糠に釘
145	二兎を追うものは一兎をも得ず
144	逃げるが勝ち
143	憎まれっ子世にはばかる
142	逃がした魚は大きい
141	二階から目薬

ア	食事を食べ過ぎずに控えめにしておけば、健康を保てるということ。
イ	欲張って一度に二つのことをしようとしても、結局どちらもうまくいかないということ。
ウ	油断できない状況。危険な状態。
エ	手ごたえがなく効果もないこと。
オ	他人の行いを見て自分の行いを反省し、悪いところはなおしなさいということ。
カ	人の本当の性格や実力は、外から見ただけではわからないということ。
キ	人から嫌われるような人に限って、世間では幅を利かせているものだ。
ク	少しも手ごたえがないこと。
ケ	早起きをする、健康に良かったり、仕事がかどつたりと、なにかとよいことがある。
コ	価値のわからない者に貴重な品を与えても、何の役にも立たないことのとえ。
サ	実力や才能のある者ほど、それをみやみに見せびらかさうとはしない。
シ	思うようにならなくてもどかしいこと。全く、効き目のないこと。
ス	もう少しで手に入る、というところで逃がしたものは、実際よりも立派だったように思えるということ。
セ	世間は忘れやすくどんな噂も長続きはしない。
ソ	必要なものを作ろうと工夫することから、発明が生まれるということ。
タ	ほとんど苦労もせずに大もうけすることのたとえ。
チ	風流を楽しむより実益を取る方が良いというたとえ。見かけよりも実質を取ることに。
ツ	時には、戦わずに逃げる方が、結果的に得になるということ。
テ	世間でうわさ話が広がることを防ぐことはできないということ。
ト	苦しく辛い出来事も、過ぎ去ってしまえばその苦しさを忘れてしまう。